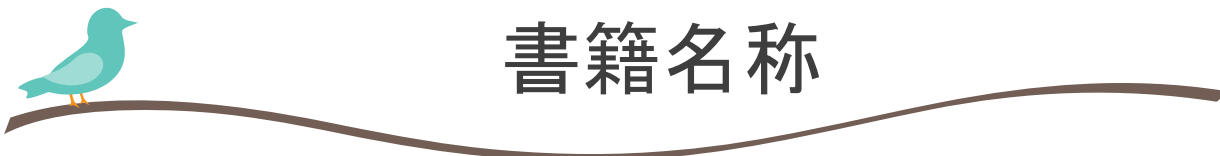


大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
知識	一般	A	1-1	がんで「困った」ときに開く 本2016	井原圭子	2015年	朝日新聞出版
知識	一般	A	1-2	がんで「困った」ときに開く 本2013	藤井達哉	2012年	朝日新聞出版
知識	一般	A	1-3	がんで「困った」ときに開く 本2010 Q&Aで358の「困った」に即回答！	山口一臣	2009年	朝日新聞出版
知識	一般	A	1-4	がん研が作った　がんが分かる本	ロハスメディア	2012年	ロハスメディア
知識	一般	A	1-5	がん診療 UP TO DATE	がん診療UP TO DATE 編集委員会	2013年	日経BP社
知識	一般	A	1-7	がんが転移・再発したとき　すぐに知りたいQ&A	小池徹郎	2008年	学習研究社
知識	一般	A	1-8	あなたのためのがん用語事典 国立がんセンター監修	日本医学ジャーナリスト協会	2004年	文春新書
知識	一般	A	1-9	患者必携　がんになったら手にとるガイド	国立がん研究センター がん対策情報センター	2013年	学研メディカル 秀潤社
知識	一般	A	1-10	もしも、がんが再発したら 本人と家族に伝えたいこと	国立がん研究センター がん対策情報センター	2012年	英治出版
知識	一般	A	1-11	がんを告知されたら読む本 専門医が、がん患者にこれだけは言っておきたい“がん”の話	谷川啓司	2015年	プレジデント 社
知識	一般	A	1-12	あなたを守る　最新がん治療全ガイド	愛知県がんセンター中央病院	2007年	昭和堂
知識	一般	A	1-13	わたしも、がんでした。がんと共に生きるための処方箋	国立がん研究センター がん対策情報センター	2013年	日経BP社

大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
知識	一般	A	1-14	患者中心のがん医療ガイド 抗がん剤の効果と副作用を知ることからはじめよう	瀬戸山修	2008年	日本評論社
知識	一般	A	1-15	ひとまずがんの治療を終えたあなたへ	フランシス・グッドハート ルーシー・アトキンス	2015年	図書刊行会
知識	一般	A	1-16	フローチャートでわかるがん化学療法の副作用	鈴木真也 榎田智弘	2015年	南山堂
知識	胃	A	2-1	胃がん 手術後の生活読本	主婦と生活社	2013年	主婦と生活社
知識	胃	A	2-2	手術日までに患者が知りたい胃癌 検査から治療，術後経過，手術費用まで/腹腔鏡下手術	市原隆夫	2011年	金原出版
知識	胃	A	2-3	インフォームドコンセントのための図説シリーズ 胃がん 改訂版	笹子三津留	2007年	医薬ジャーナル社
知識	肺	A	3-1	患者さんのためのガイドブック よくわかる肺がんQ&A	西日本がん研究機構（WJOG）	2014年	金原出版
知識	肺	A	3-2	インフォームドコンセントのための図説シリーズ 肺がん 改訂4版	西條長宏	2011年	医薬ジャーナル社
知識	肺	A	3-3	インフォームドコンセントのための図説シリーズ 肺がん 抗悪性腫瘍薬 改訂版	西条 長広	2011年	医薬ジャーナル社
知識	肺	A	3-4	最先端治療 肺がん	国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科	2016年	法研
知識	大腸	A	4-1	大腸癌診療 これだけは知っておきたいエビデンス Q&A	◎杉原健一 編	2008年	医薬ジャーナル社
知識	大腸	A	4-2	大腸がん 手術後の生活読本	高橋慶一	2015年	主婦と生活社

大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
知識	大腸	A	4-3	手術日までに患者が知りたい大腸癌 検査から治療，術後経過，手術費用まで/腹腔鏡下手術	市原隆夫	2013年	金原出版
知識	大腸	A	4-4	Q&Aで綴る大腸癌診療のレジデント・ノート	◎石黒めぐみ編	2014年	メディカルレビュー社 デジタル編集企画部
知識	乳腺	A	5-1	「乳がん」といわれたら —乳がんの最適治療2014-2015		2014年	日経BP社
知識	乳腺	A	5-2	イラストで分かる乳がん (手術後・退院後の安心シリーズ)	佐伯俊昭監	2011年	法研
知識	乳腺	A	5-3	インフォームドコンセントのための図説シリーズ 乳がん薬物療法 改訂版	戸井雅和	2012年	医薬ジャーナル社
知識	乳腺	A	5-4	インフォームドコンセントのための図説シリーズ 乳がん低侵襲医療の新しい動き-乳房温存療法 改訂版-	小山博記	2010年	医薬ジャーナル社
知識	乳腺	A	5-5	ピンクリボンと乳がん まなびBOOK	福田 護、認定NPO法人乳房健康研究会	2013年	主婦の友社
知識	肝胆膵	A	6-1	胆道がんの治療とケアガイド	がん研究会有明病院	2013年	金原出版
知識	肝胆膵	A	6-3	インフォームドコンセントのための図説シリーズ 膵がん 改訂3版	船越 顕博	2013年	医薬ジャーナル社
知識	腎・泌尿器	A	7-1	インフォームドコンセントのための図説シリーズ 前立腺がん 改訂版 -Q&Aで理解を深める基礎と臨床-	吉田修	2015年	医薬ジャーナル社
知識	腎・泌尿器	A	7-2	インフォームドコンセントのための図説シリーズ 腎がん 改訂版	大園誠一郎	2011年	医薬ジャーナル社
知識	女性	A	8-1	イラストで分かる 子宮がん・卵巣がん:副作用・後遺症への対処と、退院後を支援する(手術後・退院後の安心シリーズ)	藤井恵一	2014年	法研

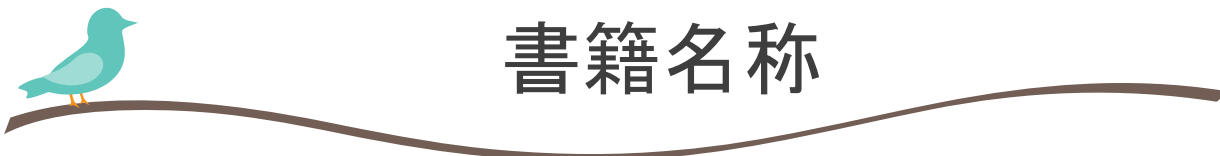
大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
知識	女性	A	8-2	子宮がん・ 卵巣がん そのあとに・・・ 手術以後の過ごし方	加藤友康	2015年	保健同人社
知識	女性	A	8-3	インフォームドコンセントのための図説シリーズ 卵巣がん	八重樫伸生 片渕秀隆	2010年	医薬ジャーナル社
知識	血液・ リンパ	A	9-1	インフォームドコンセントのための図説シリーズ GVHD(移植片対宿主病) と造血細胞移植	豊島崇徳	2014年	医薬ジャーナル社
知識	血液・ リンパ	A	9-2	白血病/骨髄異形成症候群（ⅠCのための図説シリーズ）	直江知樹	2013年	医薬ジャーナル社
知識	血液・ リンパ	A	9-3	患者さんの悩みに寄り添うハンドブック「白血病と言われたら」疾患・治療編	ハンドブック編集委員会	2014年	全国骨髄バンク推進連絡 協議会
知識	血液・ リンパ	A	9-4	患者さんの悩みに寄り添うハンドブック「白血病と言われたら」闘病支援編	ハンドブック編集委員会	2014年	全国骨髄バンク推進連絡 協議会
知識	頭頸部	A	10-1	インフォームドコンセントのための図説シリーズ 脳腫瘍	寺本明	2013年	医薬ジャーナル社
知識	緩和	A	11-2	がん疼痛緩和の薬がわかる本	余宮きのみ	2014年	医学書院
知識	その他	A	12-1	患者と 家族にもよく 分かるGISTガイドブック	西田俊朗	2014年	メディカルレビュー社
知識	その他	A	12-2	抗悪性腫瘍薬 分子標的治療薬 改訂版（ⅠCのための 図説シリーズ）	西條長宏	2015年	医薬ジャーナル社
知識	その他	A	12-4	ストーマと生きる ～若いオストメイトのためのガイド ブック～	JOA20/40フォーカスグループ	2012年	JOA20/40フォーカスグルー プ
ガイド ライン	胃	B	1-1	胃癌治療ガイドライン 医師用 2014年5月改訂(第4版)	日本胃癌学会	2014年	金原出版

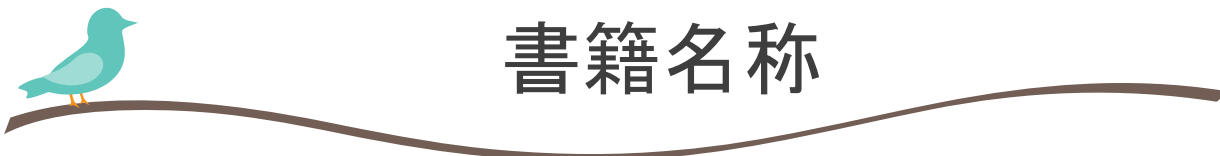
大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
ガイド ライン	肺	B	2-1	EBMの手法による肺癌診療ガイドライン 悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む 2016年版(第4版)	日本肺癌学会	2014年	金原出版
ガイド ライン	大腸	B	3-1	患者さんのための大腸癌治療ガイドライン2014年版	大腸癌研究会	2014年	金原出版
ガイド ライン	大腸	B	3-2	大腸癌治療ガイドライン 医師用 2014年版	大腸癌研究会	2014年	金原出版
ガイド ライン	大腸	B	3-3	遺伝性大腸癌診療ガイドライン 2012年版 (第1版)	大腸癌研究会	2012年	金原出版
ガイド ライン	乳腺	B	4-1	患者さんのための乳がん診療ガイドライン2016年版	日本乳癌学会	2016年	金原出版
ガイド ライン	乳腺	B	4-2	科学的根拠に基づく 乳癌診療ガイドライン 1.治療編 2015年版第3版	日本乳癌学会	2015年	金原出版
ガイド ライン	乳腺	B	4-3	科学的根拠に基づく 乳癌診療ガイドライン 2.疫学・診断編 2015年第3版	日本乳癌学会	2015年	金原出版
ガイド ライン	乳腺	B	4-4	患者さんのための乳房温存療法ガイドライン	標準的な乳房温存療法の 実施要項の研究班	2005年	金原出版
ガイド ライン	乳腺	B	4-5	乳房温存ガイドライン 医療者向け	標準的な乳房温存療法の 実施要項の研究班	2005年	金原出版
ガイド ライン	乳腺	B	4-6	乳がん患者の妊娠出産と生殖医療に関する診療の手引き 2014年版	日本がん・生殖医療研究会 他	2014年	金原出版
ガイド ライン	肝胆膵	B	5-1	科学的根拠に基づく膵癌診療ガイドライン2013年版 第3版	日本膵臓学会膵癌診療ガイド ライン改訂委員会	2013年	金原出版
ガイド ライン	肝胆膵	B	5-2	科学的根拠に基づく 肝癌診療ガイドライン 2013年版 第3版	日本肝臓学会	2013年	金原出版

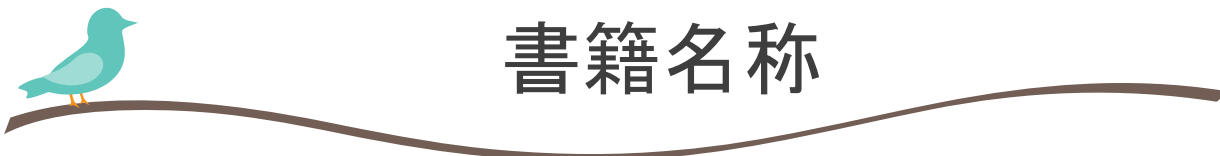
大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
ガイド ライン	肝胆膵	B	5-3	患者さんのための膵がん診療ガイドラインの解説	日本膵臓学会膵癌診療ガイド ライン改訂委員会	2015年	金原出版
ガイド ライン	肝胆膵	B	5-4	膵・消化管神経内分泌腫瘍診療（NET)ガイドライン	日本神経内分泌腫瘍研究会 （JNETS）	2015年	金原出版
ガイド ライン	肝胆膵	B	5-5	膵臓がんの概観 患者のための膵臓がんハンドブック	日本膵臓学会「膵癌診療ガイドラ イン」改訂委員会メンバー	2010年	パンキャンジャパン
ガイド ライン	腎・泌 尿器	B	6-1	前立腺癌診療ガイドライン2012年版（第2版）	日本泌尿器科学会	2012年	金原出版
ガイド ライン	腎・泌 尿器	B	6-2	腎癌診療ガイドライン2011年版（第2版）	日本泌尿器科学会	2011年	金原出版
ガイド ライン	腎・泌 尿器	B	6-3	膀胱がん診療ガイドライン 2015年版	日本泌尿器科学会	2015年	医学図書出版
ガイド ライン	女性	B	7-1	患者さんにご家族のための子宮頸がん・子宮体がん・卵 巣がん治療ガイドライン第2版	日本婦人科腫瘍学会ほか	2016年	金原出版
ガイド ライン	女性	B	7-2	子宮体がん治療ガイドライン 2013年版	日本婦人科腫瘍学会	2013年	金原出版
ガイド ライン	女性	B	7-3	子宮頸癌治療ガイドライン 2011年版第2版	日本婦人科腫瘍学会	2011年	金原出版
ガイド ライン	女性	B	7-4	卵巣がん治療ガイドライン 2015年版 第4版	日本婦人科腫瘍学会	2015年	金原出版
ガイド ライン	女性	B	7-5	婦人科がん治療ガイドライン エssenシャル 2016年 版	日本婦人科腫瘍学会	2016年	金原出版
ガイド ライン	血液・ リンパ	B	8-1	造血器腫瘍診療ガイドライン 2013年版	日本血液学会	2013年	金原出版

大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
ガイド ライン	頭頸部	B	9-1	科学的根拠に基づく 口腔癌診療ガイドライン 2013年版 第2版	日本口腔腫瘍学会 口腔癌治療 ガイドライン改訂委員会 日本口腔外科学会 口腔癌診療 ガイドライン策定委員会 合同 委員	2013年	金原出版
ガイド ライン	頭頸部	B	9-2	頭頸部がん薬物療法ガイダンス	日本臨床腫瘍学会	2015年	金原出版
ガイド ライン	頭頸部	B	9-3	頭頸部癌診療ガイドライン 2013年版 第2版	日本頭頸部癌学会	2013年	金原出版
ガイド ライン	頭頸部	B	9-4	脳腫瘍診療ガイドライン1 2016年版	日本脳腫瘍学会	2016年	金原出版
ガイド ライン	食道	B	10-1	食道癌診断・治療ガイドライン 2012年4月版 第3版	日本食道学会	2012年	金原出版
ガイド ライン	小児	B	11-1	小児がん診療ガイドライン 2016年版 第2版	日本小児血液・がん学会	2016年	金原出版
ガイド ライン	小児	B	11-2	小児白血病・リンパ腫の診療ガイドライン 2016年版 第3版	日本小児血液・がん学会	2016年	金原出版
ガイド ライン	化学療法	B	12-1	外来がん化学療法看護ガイドライン1 2014年版4月改訂	日本がん看護学会	2014年	金原出版
ガイド ライン	放射線	B	13-1	放射線治療計画ガイドライン 2012年版(第3版)	日本放射線腫瘍学会	2012年	金原出版
ガイド ライン	放射線	B	13-2	患者さんと家族のための放射線治療Q&A 2015年版	日本放射線腫瘍学会	2015年	金原出版
ガイド ライン	臨床試験	B	14-1	臨床試験実施ガイドライン	日本癌治療学会 臨床試験委 員会	2013年	金原出版

大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
ガイド ライン	リハビリ	B	15-1	がんのリハビリテーションガイドライン	日本リハビリテーション医学会/がんのリハビリテーションガイドライン策定委員会	2013年	金原出版
ガイド ライン	緩和	B	16-1	がん疼痛の薬物療法に関するガイドライン2014年版	特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン作成委員会	2014年	金原出版
ガイド ライン	緩和	B	16-2	終末期がん患者の輸液療法に関するガイドライン2013	日本緩和医療学会緩和医療ガイドライン委員会	2013年	金原出版
ガイド ライン	緩和	B	16-3	苦痛緩和のための鎮静に関するガイドライン2010年版	特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン作	2010年	金原出版
知識	緩和	B	16-4	患者さんと家族のためのがんの痛み治療ガイド（第1版）	日本緩和医療学会	2014年	金原出版
ガイド ライン	その他	B	17-1	リンパ浮腫診療ガイドライン2014年版（第2版）	日本リンパ浮腫学会	2014年	金原出版
ガイド ライン	その他	B	17-2	精巣腫瘍診療ガイドライン2015年版（第2版）	日本泌尿器科学会	2015年	金原出版
ガイド ライン	その他	B	17-3	GI ST診療ガイドライン 2014年4月改（第3版）	日本癌治療学会	2014年	金原出版
ガイド ライン	その他	B	17-4	甲状腺腫瘍診療ガイドライン2010年版	日本内分泌外科学会／日本甲状腺外科学会	2010年	金原出版
ガイド ライン	その他	B	17-5	科学的根拠に基づく皮膚悪性腫瘍診療ガイドライン 第2版	日本皮膚科学会／日本皮膚悪性腫瘍学会	2015年	金原出版
ガイド ライン	その他	B	17-6	外陰がん・膣がん治療ガイドライン2015年版	日本婦人科腫瘍学会	2015年	金原出版
ガイド ライン	その他	B	17-7	がん患者に対するアピアランスの手引き	国立がんセンターがん患者の外見支援に関するガイドライン研究班	2016年	金原出版

大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
ガイド ライン	その他	B	17-8	がんの補完代替療法クリニカル・エビデンス 2016年版	日本緩和医療学会緩和医療ガイドライン委員会	2016年	金原出版
こころ	一般	C	1-1	がんところのケア	明智龍男	2009年	NHk出版
こころ	一般	C	1-2	現代のエスプリ No517 がん患者のこころ	◎松島英介	2010年	ぎょうせい
こころ	一般	C	1-3	がん患者さんの心と体の悩み解決ガイド がん患者さんと家族のためのQ&A集	日経メディカル	2007年	日経BP社
こころ	一般	C	1-4	がん患者のこころに寄り添うために サイコオンコロジーの基礎と実践	大木桃代	2014年	真興交易（株）医書出版部
こころ	女性	C	2-1	女性のがん 心のケア―患者さんの「心の悩み」治療法 （Tsuchiya Helthy Books―名医の診察室）	大西秀樹	2014年	慈慶出版/土屋書店
こころ	グリーフケア	C	3-1	家族を亡くしたあなたに 死別の悲しみを癒すアドバイスブック	キャサリン・M/サンダーズ	2013年	筑摩書房
こころ	グリーフケア	C	3-2	悲嘆カウンセリング：臨床実践ハンドブック	J. ウィリアム ウォーデン	2011年	誠信書房
療養・ ケア	一般	D	1-1	外来がん患者の日常生活行動支援ガイド	小野寺綾子	2008年	医学書院
療養・ ケア	一般	D	1-2	がん闘病中の髪・肌・爪の悩み サポートブック	赤木勝幸 岩岡ひとみ	2015年	英治出版
療養・ ケア	一般	D	1-3	がん患者の在宅療養サポートブック	濱口恵子 小迫富美恵 他	2007年	日本看護協会出版会
療養・ ケア	一般	D	1-4-1	「在宅療養」をささえるすべての人へ ― わが家がいちばん ―	(財)在宅医療助成 勇美記念財団「在宅療養」編集委員会	2009年	健康と 良い友だち 社

大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
療養・ケア	一般	D	1-4-2	「在宅療養」をささえるすべての人へ — わが家がいちばん —	(財)在宅医療助成 勇美記念財団「在宅療養」編集委員会	2009年	健康と 良い友だち 社
療養・ケア	一般	D	1-4-3	「在宅療養」をささえるすべての人へ — わが家がいちばん —	(財)在宅医療助成 勇美記念財団「在宅療養」編集委員会	2009年	健康と 良い友だち 社
療養・ケア	一般	D	1-5-1	ご家族のための がん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド がん患者さんが安心してわが家で過ごすために	地域におけるがん患者の緩和ケアと療養支援情報プロジェクト	2015年	
療養・ケア	一般	D	1-5-2	ご家族のための がん患者さんとご家族をつなぐ在宅療養ガイド がん患者さんが安心してわが家で過ごすために	地域におけるがん患者の緩和ケアと療養支援情報プロジェクト	2015年	
療養・ケア	一般	D	1-6	～在宅医療をはじめる方へ～ 訪問看護活用ガイド 改訂版	(財)在宅医療助成 勇美記念財団 在宅医療と訪問看護のあり方検討員会	2009年	健康と 良い友だち 社
療養・ケア	化学療法	D	2-1	国立がん研究センターあなたが受けられる抗がん剤治療 — 気になる副作用とかかるお金 —	国立がん研究センター中央病院 荒井保明院長	2013年	主婦の友インフォス情報社
療養・ケア	その他	D	3-1	人工肛門・人工膀胱の知識 — 腸や膀胱のない人の快適な暮らしのために	高屋道子 高橋のり子	2008年	学習研究社
療養・ケア	その他	D	3-2	リンパ浮腫治療のセルフケア	佐藤佳代子	2011年	文光堂
食事	一般	E	1-1	がんよろず相談Q&A 症状で選ぶ！ 抗がん剤・放射線治療と食事のくふう	山口建 稲野利美 他	2008年	女子栄養大学出版部
食事	一般	E	1-2	がん よろず相談Q&A 第3集 抗がん剤治療・放射線治療と食事 編	稲野利美 吉田隆子 他	2012年	「がんの社会学」に関する合同研究班
食事	一般	E	1-3	がん専任栄養士が患者さんの声を聞いてつくった 73の食事レシピ(看護ワンテーマBOOK)	川口美喜子 青山広美	2011年	医学書院
食事	一般	E	1-4	がん患者さんのための国がん東病院レシピ	大江裕一郎 落合由美 他	2013年	法研

大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
食事	一般	E	1-5	「がん」になってからの食事と運動 米国対がん協会の最新ガイドライン	米国対がん協会	2013年	法研
食事	一般	E	1-6	がん治療と食事	狩野太郎/神田清子	2015年	医学書院
食事	胃	E	2-1	胃手術後の100日レシピー退院後の食事プラン (100日レシピシリーズ)	青木照明 加藤チイ 他	2014年	女子栄養大学出版部
食事	大腸	E	3-1	大腸がん手術後の100日レシピー退院後の食事プラン (100日レシピシリーズ)	森谷亘皓 桑原節子 他	2013年	女子栄養大学出版部
社会	お金・ 制度	F	1-1	お金がもらえる！届け出ハンドブック 2012年版	PHP研究所	2012年	PHP研究所
社会	お金・ 制度	F	1-2	最新 医療費の基本としくみがよ〜く分かる本 第3版	及川忠	2012年	秀和システム
社会	お金・ 制度	F	1-3	絶対にあきらめない！ 知らないと損する年金のもらい方 改訂版	曾我浩	2010年	出版文化社
社会	お金・ 制度	F	1-4	がんとお金の本	黒田尚子	2011年	ビーケイシー
社会	就労	F	2-1	がんと一緒に働こう！必携CSRハンドブック	CSRプロジェクト	2012年	合同出版
社会	就労	F	2-2	がん経験者のための就活ブック	NPO法人 HOPEプロジェクト 他	2015年	合同出版
社会	福祉	F	3-1	改訂新版 福祉の法律と手続きが分かる事典	若林美佳	2012年	三修社
社会	福祉	F	3-2	2012年版 いざというときの手続きハンドブック	PHP研究所	2012年	PHP研究所

大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
社会	福祉	F	3-3	公費医療・難病医療ガイド 平成27年7月版		2015年	社会保険研究所
社会	福祉	F	3-4	障害年金と診断書 ―障害基礎年金・障害厚生年金	社会保険研究所	2014年	年友企画
社会	福祉	F	3-5	医療福祉総合ガイドブック 2015年度版	NPO法人 日本医療ソーシャル ワーク研究会	2015年	医学書院
社会	福祉	F	3-6	相談・支援のための福祉・医療制度活用ハンドブック【平成26年補訂版】	公益社団法人 医療社会福祉協会	2014年	新日本法規出版
社会	福祉	F	3-7	社会保障の手引き 平成28年版		2016年	中央法規
社会	福祉	F	3-8	身近な人が亡くなった後の手続きのすべて	児島明日美 他	2014年	自由国民社
予防	予防	G	1-1	NHKきょうの健康「がん」にならないための5つの習慣	津金昌一郎	2014年	NHK出版
予防	予防	G	1-2	国立がん研究センターのがんの本 がんの予防 科学的根拠にもとづいて	津金昌一郎	2010年	小学館
絵本	一般	H	1-1	だいじょうぶだよ、ゾウさん	ローレンスブルギニョン	2005年	文溪堂
絵本	一般	H	1-2	ずーっとずっとだいすきだよ	ハンスウィルヘルム	1988年	評論社
絵本	一般	H	1-3	わすれられないおくりもの	スーザン・バーレイ	1986年	評論社
絵本	一般	H	1-4	がんって、なに？	上杉敬 吉田恵子/吉田利康	2013年	「いびらのすむ家」事務局

大分類	種別	識別 標記Ⅰ	識別 標記Ⅱ	 書籍名称	著者/編者	出版年	出版社
その他	その他	Ⅰ	1-1	がんとともに、自分らしく生きる	高野利美	2016年	きずな出版

【診療ガイドラインとは】
現時点で最も効果が出る可能性が高い、科学的に検討された最善かつ最良の治療法について、各学会が参照しやすい形にまとめたものです。
ある状態の一般的な患者さんを想定して、適切に診療上の意志決定を行えるように支援することを目的としています。
がんの種類によっては一般向けの診療ガイドラインの解説書も出版されているので参考にしてみましょう。

